

卓球ジュニアの相馬夢乃選手(葛塚中3年)は、ボールに多彩なスピンをかけて打ち返すカット戦術でジュニア日本代表チー ム入り。海外を転戦し優勝を重ねています。ボクシングの近藤陸選手(開志学園高3年)は右ストレートの強力パンチで相手を 圧倒し、県勢では9年ぶりとなる高校3冠を達成しました。今年度の「スポーツグランプリ」表彰に輝く二人。最近の成長目覚 ましく東京オリンピックへの道をまっしぐらに目指しています。

CONTENTS

・市体協財団設立 50 周年迎え式典 ・女子柔道の福見さん松本さん記念講演

・「スポ柳都にいがたプラン」実施計画検証 ・「スーパージュニア育成事業」に成果

ロシア・フィギュア選手が五輪合宿 大相撲・豊山関が幕内で初の勝ち越し

新コースで新潟シティマラソン 健康体力づくりのつどい大盛況

期待のジュニア選手を訪ねて ジュニア強化の指導者(クライミング) 第53回市民総合体育祭報告

ジュニア優秀競技者表彰 トピックス

・第8回スポーツグランプリ ・東京パラリンピック目指して

編集・発行 (公財)新潟市体育協会 新潟市中央区一番堀通町3の1 電話 025-266-8250 FAX 025-266-8332 URL http://www.niigatashi-taikyo.com Eメール info@niigatashi-taikyo.com 制作 (株) フジ・クリエイティブセンター

ざらなるスポーツ振興と飛躍を期して

市体協財団 50 周年 祝賀会、記念講演会開く

新潟市体育協会が財団法人となって50周年を迎え、10月21日にホテルオークラ新潟で各区体協や加盟スポーツ団体の関係者など280人余が参加して記念式典が開かれました。来賓・出席者を代表して古木副市長、県体育協会の馬場潤一郎会長らが壇上で鏡割りを行い、懇親会場では万代太鼓の新龍会が祝いの太鼓演奏と木造りを披露して祝賀を盛り上げました。



日本女子柔道界の星を迎え 記念講演会

記念講演会は、福見友子さん(全日本柔道連盟女子コーチ)と松本薫さん(ロンドン五輪女子 57kg 級金メダリスト)の2人が「2020年東京オリンピックに向けて」と題して、五輪出場の経験談や東京五輪に向けた現在の取り組みなどを語り合いました。福見さんは平成28年度から「にいがたスーパージュニア育成事業」のコーチとして指導をいただいています。講演後の二人には、スーパージュニア育成事業指定強化選手の渡辺小由希さん(山潟中2年)、中村宇美さん(横越中1年)から花束が贈呈されました。



半世紀のあゆみ振り返る一記念誌を発行

市体協の記念誌は、平成10 (1998) 年には財団法人設立30周年記念誌が発行されており、今回はそれ以降約20年の歴史を振り返り「平成の体育協会」との視点で、各競技団体などに原稿を依頼して作成されました。



この間に市内では2巡目のトキめき新潟国体、北信越かがやき総体(インターハイ)、FIFA ワールドカップの開催、日本文理高校野球部の甲子園準優勝、スーパージュニア育成事業など多彩なイベントが開催されてきました。これらを振り返ってカラー写真が掲載されています。

30周年記念誌と今回の記念誌を合わせた半世紀の足跡を後世に伝え、各競技団体の競技力の向上と合わせて市民の健康と体力向上、生涯スポーツの普及振興などを願っています。A4判。101ページ。450部を印刷。関係加盟団体、賛助会員のほか全国の政令市の団体にも配布されました。



スポーツ少年団が「50」の人文字

また、「健康・体力づくりのつどい」(10月1日・市陸上競技場)では、スポーツ 少年団や保護者らが多数参加し、陸上競技場フィールドに財団設立50周年を記念して「50」の人文字をつくって記念撮影を行いました。



「2020年東京オリンピックに向けて」

記念講演

福見さん松本さんがフリートーキング

記念講演は二人が対談するフリートーキングで行われました。バックス クリーンには子どものころのスナップやオリンピックで活躍の様子、最近 の柔道場でママになった2人が赤ちゃんを抱いている記念写真などが映さ れ、会場から質問も出て和やかな雰囲気で進められました。

- 【福見】競技を20年間、現在は指導者となって、今どのようにやっている かお話しできたらと思っている。
- 【松本】ロンドンで金メダルを取って、その時ついたあだ名が野獣。今日は 野獣ではないので安心してください。

幼少時代と柔道との出合い

- 【福見】よく外で体を動かして遊んでいた。おままごとなど女の子の遊びは しなかった。
- 【松本】おままごとが大好きで良く遊んだ。人形ではなく4兄妹で犬になり きったりして遊んでいた。
- 【福見】小2の頃にテレビでバルセロナ五輪を観たことがきっかけで道場に 通うようになった。柔道場は遊びの場という気持ちでのめり込ん
- 【松本】兄と二人の姉が柔道をしていて、順番に当たり前と思っていた。厳 しい練習を見ていてやりたくなかったが、5歳の時に親に誘われ て(お菓子に釣られて)始めた。

自分にとって柔道とは

【松本】自分にとっての柔道は「愛」。自分だけのために戦い 続けるのは難しいが、人のためなら戦える。オリンピックの 度に母・父と約束を交わしてきた。 東京オリンピックは授かっ た娘のために。私なりの愛情表現が柔道。

【福見】続いているのは柔道への感謝があるから。人間的に 大きく成長させてくれ、今の自分があるのは柔道のおかげ。 これからもこの道は続いて行くと思う。

なぜ野獣になるのか

【福見】試合のときに自分自身をコントロールできないと、 技術も体力も心も準備万全でも、それが真っ白になることが ある。

【松本】だから、野獣になる。私ほんとは平和主義で、戦う ことが怖い。そんな弱い自分を畳に立たせて勝つためにどう するか考えて、最終的にたどり着いたのが野獣スタイル。そ こまで自分を作り込んで、外部からは何も入れず自分の世界 をつくり込んでいる。ああしないと怖くて戦えない。

ロンドンオリンピックでは

【福見】前年の世界選手権では銀メダルで、金メダルしか考 えていなかった。チームの先陣なのに準決勝で負けてもう日 本に帰れないと思った。3位決定戦でも負けてしまい頭が 真っ白に。あぁ何で負けたんだろう…ずっとその悔しさはぬ ぐえないのかなとは思うけど、その負けがあって本当に学ぶ ことがすごくあった。そういう経験をできた自分はなんて幸 せなんだろうって今思っている。

【松本】そこを乗り越えて福見さんの今現在があると思う。 福見さんは外国人に一回も負けたことがない。私たちは動揺 した。帰ってきた福見さんが涙を目にためて一言「頑張れ」っ て声をかけてくれた。選手村に来てずっと震えていた私の心 を打ち、この舞台で自分を出し切らないとダメなんだと思い、 自分の中の野獣が完成した。仲間のおかげで金メダルを取る ことができた

【福見】代表選手7人チームの先陣を切った自分が負けてし まって、試合会場で一人で号泣していた。苦しい練習を超え 松本選手が金メダルを取ってくれたことで本当に救われた。

リオオリンピックでは

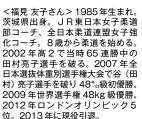
椭

1/3

- 【福見】4年間過酷な練習を乗り越えて、リオの舞台に2大会連続して立っ たということは本当すごい。
- 【松本】ロンドン終了後は、目標も達成して空っぽ、いわゆる燃え尽き症候 群のような状態になってしまった。しかし、自分が何かを伝える 立場になったとき、しっかり最後まで戦い抜いたこと、それがど うだったかを伝えられる人間になりたいとの思いがリオを目指す きっかけとなった。リオは銅メダルだった。柔道のスタイルを変 えて臨んだが、その時は心技体の心が整っていなかった。どこか

財団設立50周年記念講演会

7 茨城県出身。JR東日本女子柔道 部コーチ、全日本柔道連盟女子強 化コーチ。8歳から柔道を始める。 2002年高2で当時65連勝中の





<松本 薫さん> 1987 年生ま れ。石川県出身。株式会社ベネ シード柔道部所属。柔道女子 57 * 級選手で愛称は「野獣」。6歳 から柔道を始める。2010年柔道女子57%級世界ランキング1位。 2012年ロンドンオリンピック金 メダル。2016年リオデジャネイ ロオリンピック銅メダル。ママ選 手として東京オリンピックを目指

で一個負けることへの恐怖感が出て準決勝で負けた。そこで 自分の柔道を見せたいと吹っ切れて、そこで野獣に変身して 3位決定戦に勝った、その1試合だけしか自分らしく戦えな かった。

【福見】本当に過酷なレースなんですよね。自分の気持ち でやるっていうのは相当な覚悟が必要で。やはり家族とか誰 かのため、周りの応援してくれる人のためっていうところで 初めてそういう力が生まれる。いろんなアスリートがコメン トしているけれど、本当にそうなんだなって思う。勝つこと も負けることも、それで何かを得られる。それが柔道の魅力 であり、そのような経験をオリンピックの舞台でした貴重な 生の声が聞けて私自身すごく今日は幸せだ。

2020 年東京オリンピックに向けて

V3

頑

- 【福見】私はコーチとして、松本さんは選手として東京オリンピックに向け てスタートを切っている。あと1000日余り、時間がない!という くらいに気持ちは向かっている。
- 【松本】3度目の正直で次は金メダルを取りたい。もう一度畳の上に立つこ とが、子どものために何かつながると思っている。目標があるだ けで道ができるんですね。出産とか子育てとか今いろんな回り道 をしているけれど。子どもを産んだらスポーツができないという 環境が日本の現状。その私がサンプルとして少しでも何かの力に なれたらなあって思うので、もう一度お母さんとして立ってみよ うかなって思っている。
- 【福見】かっこいいですね、挑戦。私も実は子どもを産み、その環境で四 苦八苦しながらやってる最中。自国開催のオリンピックは本当に 幸せだと思うが、同時に不安との戦いでもある。そのプレッシャー につぶされず自分の力を出し切れるようサポートし、選手自身が 楽しいと思える試合をさせたい。ちょっとオフショットというこ とで最後にどうぞ。私の指導するチームに松本選手が子どもを連 れて来てくれ、練習中は子どもを近くに置いてやっていた。
- 【松本】もう、大変。 泣いたら行って、おっぱいあげてまた練習に行くって いうエンドレスで。子育てに追われる毎日だが、赤ちゃんからパ ワーをもらいながらお互い目標達成に向けて頑張っている。

「第2次スポ柳都にいがたプラシ」実施計画を検証

市のスポーツ施策を計画的に推進する第2次「スポ柳都にいがたプラン」実施計画(第I期)の検証作業と、その結果を基にした第I1期(平成29~30年度)実施計画がまとまりました。健康・体力づくりのつどい、総合体育祭、ジュニア選手の育成などの達成度が高く、ボランティアの育成などの取り組みは達成度が低い結果となりました。

「スポ柳都にいがた」プランとは

平成17年度に、新潟市スポーツ振興基本計画「スポ 柳都にいがた」プランが策定され、市民がいつでも、ど こでも、だれとでもスポーツに親しみ、楽しむことがで きる「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」の実現を



基本理念に平成18~26年 18~26年 18~26年 18~26年 18~27 18~27 18~26年 18~27 1

~ 2022 年度の8年間を対象に実施されています。

第2次「スポ柳都にいがた」プランを推進するにあたり、 具体的な施策・事業を明らかにするため、実施計画を策 定し、関係団体や有識者でつくるスポーツ推進審議会が 毎年、達成度を検証・評価しながら進行管理が行われて います。今回は平成28年度の達成度を検証し、第II期(平 成29~30年度)実施計画が策定されました。

市民のスポーツ実施率 65%に

第2次プランの最終2022年度までの到達目標として、市民のスポーツ実施率を65%(成人市民の3人に2人が週1回以上運動する)にすることを目指しています。第1次プラン当初は、当時の国のスポーツ振興基本計画の目標値と同じ50%(2人に1人が週1回以上運動する)としていましたが、平成26年度の市民意識調査では47.2%となりました。目標値に届かなかったものの平成23年度の調査時と比較して14.6ポイント上昇。65%の最終目標は可能として到達を目指します。

スポーツ普及、ジュニア育成を評価

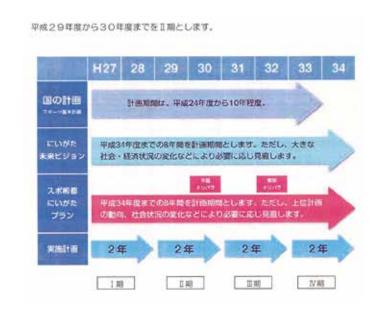
評価が「順調に取り組まれている」とされたものは、スポーツ普及面ではシティマラソンや健康・体力づくりのつどい、総合体育祭。障害者スポーツ大会や全国大会選手派遣事業。ジュニア選手育成と全国・国際大会出場

者激励金事業などとスポーツ少年団の育成など。また各種スポーツ施設の利用者も目標値を上回って高い評価となりました。

また評価が「より積極的な取り組みをお願いする」と されたものは、ボランティアの育成、氷上スポーツ体験 学習、いきいき健康づくり支援、各種スポーツ教室など の事業で、いずれも目標値に達していませんでした。

東京オリンピック気運盛り上げ

次期2年間の実施計画では、これらの実績を現状に沿って見直し、新たな目標値を設定してその達成を目指します。スポーツボランティアの育成では中学生など生徒・学生に体験してもらうなどイベントに必要な人材を積極的に発掘・育成することにしました。具体的な数値目標にはシティマラソン学生・企業ボランティア100人としています。全国規模の大会や国際大会のナショナルチーム事前合宿をより積極的に誘致。東京オリンピックの機運を盛り上げるためオリンピアンと市民が触れ合うイベントを開催するなどとしています。



老朽施設の集約化方針など検討

また、老朽化したスポーツ施設の整備・改修の検討に取り組み、2018 (平成30) 年度に情報収集を進め、2019 年度に集約化方針の検討を行うことにしています。

世界トップレベルの技を直伝

「スーパージュニア育成事業」 2年目も成果着々

日の丸を付け世界を舞台に活躍する選手の誕生を目指しスタートした「にいがたスーパージュニア育成事業」が2年目を迎え、着実に成果が表れています。今年度も新潟市ボクシング協会・新潟市柔道連盟と連携し、東京オリンピックとその後も視野に、次代を担うジュニア選手の育成に取り組んでいます。

「にいがたスペシャルコーチ(NSC)」として、オリンピックや世界大会など世界トップレベルで活躍している選手・コーチなどを今年度も招いて直接指導を受けています。毎月1回ペースの指導を原則に、選抜選手たちに高校まで継続的に強化指導を行うことで着実に成長しています。

けがや障害予防や過度なトレーニングを防ぐことを目的とした「医科学サポート事業」も継続して実施しています。

ボクシング

今年度はこれまでに9回実施。強豪校への遠征なども重ねて確実に力をつけています。育成事業と並行して実施している「医科学サポート事業」では今年度から、りゅうと接骨院の協力を得て、大会前の体のケア、事故防止の講習などで選手の意識を高めています。

今年度の結果としては、4人の選手が全国大会で上位入賞を果たしました。中でも近藤陸選手(開志学園高3年生)は高校選抜、インターハイ、国体で全て強烈な右ストレートで相手を圧倒して優勝し、

高校3冠を達成しました。これは県内高校生としては戸田 健樹選手(巻総合)以来9年 振りの快挙でした。

講師に招いたNSCの村田諒太選手(帝拳ジム)が昨年10月に世界ボクシング協会(WBA)ミドル級タイトルマッチを行い、最も層が厚いとされるこの階級でオリン



世界王者と同じ夢追う

ピック金メダリストとして日本 人初の世界チャンピオンとなり ました。子どものころからチャ

ンピオンになるのが夢だったという村田選手。新潟市の ジュニア選手たちも村田選手から直接指導を受けて、世界 に羽ばたく同じ夢を描いて頑張っています。

柔道

今年度も引き続きNSCの2009年世界選手権金メダリ

スト・ロンドンオリンピック代表の福見友子さん(JR東日本女子柔道部コーチ・全日本柔道連盟女子コーチ)と、2010世界

目を丸くし直ちに納得

は、素早く豪快に繰り出される技に目を丸くして驚いていました。

2年目を迎えた今年も、松澤佑栞さん(白根第一中3年生)が北信越大会の70^{*}_□超級で優勝、全中大会で3位に 入るなどの有望選手が順調に

育っており着実に成果が出て います。

選手権金メダリスト西田優香さん(了徳寺学園職・現日大女子柔道部コーチ)の二人を中心に新潟県警や ALSOK からも協力を得ながら育成事業を展開してきました。並行して「医科学サポート事業」も新潟柔整専門学校の高橋亜姫さんの協力を得て実施しています。

3月25日にはNSCのリオデジャネイロ五輪柔道女子70kg級金メダリスト田知本遥さん(ALSOK)と西田優香さんの二人を招き、鳥屋野総合体育館にて講習会を実施しました。市内から集まった小中学生ら約160人に、西田さんは得意の背負い投げを、また田知本さんは、リオ五輪の5試合中3試合でポイントを取った得意の大外刈りを披露。子どもたち



ロシア選手団が合宿練習

平昌冬季オリンピック フィギュアスケート

市民と交流も 華麗な演技を披露

平昌冬季オリンピックに個人資格で参加を認められたロシア・フィギュアスケート選手やコーチら約30人が、1月28日から順次新潟入りし、新潟アサヒアレックスアイスアリーナで合宿練習に入りました。

モスクワで開かれた女子フィギュア欧州選手権で優勝した 15歳のアリーナ・ザギトワ選手や、女子世界選手権 2



連覇中のエフゲニア・メドベージェワ選手などとの交流会も行われます。観覧席から公開練習を見学したり、ふれ合い会で選手と写真撮影したりして、世界トップ選手の華麗な演技に声援を贈り、本番での活躍を期待しています。

市ではフィギュアスケート代表選手団の合宿受け入れを 決め、ロシアの関係者も訪れてアイスアリーナを視察し、 国際規格のリンクの質の高さや、韓国までのアクセスの良 さなどを評価していました。一方、国家ぐるみのドーピン グ問題で国際オリンピック委員会(IOC)から平昌への ロシア選手団の派遣が禁止され、急変する情勢を見守りな がら対応を進めていました。ロシアのフィギュアスケート 連盟との協議を進めた結果、個人参加となった選手などが 当初予定通りに合宿することが12月に入ってから決まり ました。

29日には市内のホテルで歓迎レセプションが開かれ、初練習を終えたメドベージェワ選手らに記念品が贈られ、万代太鼓の演奏などで親睦を深めました。

3度目の正直"のこった"

豊山、幕内で初の勝ち越し 千秋楽も白星で9勝6敗

大相撲初場所(両国国技館)で西前頭14枚目の豊山関(24・北区出身・時津風部屋・本名小柳亮太)が、3度目の幕内で初めて勝ち越しました。14日目の取り組みで待望の8勝とし、千秋楽も白星で締めて9勝6敗とし、来場所につながる成績を収めました。

豊山関は昨年5月の夏場所で新入幕を果たしましたが、 4勝11敗で十両に落ち、9月の秋場所で再入幕したもの の4勝11敗として再び陥落。3度目の幕内となった初場 所では、初日は黒星を喫して大銀杏デビューならず。2日 目に白星、5日目に2勝目、8日目に4勝として星を5分 にし、10日目まで幕内初の3連勝とし念願の勝ち越しへ 気合が一気に入りました。

場所後には早速帰省して大歓迎を受け、熱く盛り上がっている地元北区葛塚などのファンは、今度こそ幕内に定着



して上位を目指してほしいと期待しています。

一昨年の春場所に、三段目最下位格付け出しで初土俵を踏んだ豊山関は、早速デビュー優勝を飾りました。強力な突き押しのパワーで三段目、幕下と全勝で連続優勝を果たす快進撃で、九州場所で新十両に昇進して、新潟市から12年ぶりの関取誕生となりました。十両でも3場所続けて勝ち越し、デビューから1年余、所要7場所のスピード出世で新入幕を果たし、3代目豊山に改名して大器としての活躍が期待されました。

新コースに初心者も達成感



デンカビッグスワンをスタート

フル制限 7 時間 ファンランも好評

新コースとなった第35回新潟シティマラソンが10月9日(体育の日)に開催されました。秋晴れの下、11,647人のランナーたちはデンカビッグスワン前をスタートし陸上競技場にゴール。萬代橋や信濃川、日本海、新たにコースに加わった新潟みなとトンネルなど、水の都にいがたを象徴する風景を楽しみながら駆け抜けました。

今大会では、マラソンに初挑戦というファンや、もっと楽しみたいという多くのランナーの要望に応え、フルマラソンの定員を6,000人から9,000人に拡大。また、制限時間を5時間から7時間へ延長しました。さらに初心者・高齢者なども含めより多くのランナーが参加できるよう、初めてファンラン(10.6km)を併せて開催しました。県外・国外からも多くのランナーが参加し、県外参加者は過去最高の3.017人となりました。



Qちゃんハイタッチ 6 年連続

ゲストランナーはシドニー五輪金メダリストの高橋尚子さんが6年連続で参加し、お馴染みの笑顔でランナーをハイタッチなどで勇気づけました。フルマラソンの制限時間延長の効果は大きく、完走者は11,111人、完走率は95.4%と昨年を11.9ポイントも大きく上回り、多くのランナーが達成感を味わいました。新たに募集を開始したメディカルランナーの活躍もあり、最高気温が25℃近い厳しい条件下でのレースとなりましたが、無事に大会を終了しました。

■スポーツ振興くじ助成

なお、今大会はスポーツ振興くじの助成を受けて実施しています。



家族連れ大集合 「健康・体力づくりのつどい」





秋恒例の「健康・体力づくりのつどい」が10月1日、市陸上競技場で開催され、好天にも恵まれて家族連れなど過去最多となる2,550人が参加しました。

このイベントは、「いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツを楽しむきっかけづくりにと、市と市体育協会・市開発公社が共催し2011年から毎年開催しています。これまで「体育の日」に実施していましたが、市の一大スポーツイベントである新潟シティマラソンの日程変更を受けて、1週間早まっての開催となりました。

子どもスポーツ教室大盛況 少年団リレー横越が3連覇

スポーツ少年団による区対抗たすきリレー 10km マラソンは、9チームが 集まり熱戦を繰り広げました。優勝は、横越ハリケーンキッズで大会3連 覇を成し遂げました。レース後には市体協の財団設立50周年を記念し、団 員や保護者らが多数参加し「50」の人文字をつくって記念撮影を行いました。

午後からは、簡易体力測定をはじめ、子ども向けのスポーツ教室、FM-PORTステッカーキャンペーンなどが行われました。子ども向けのスポーツ教室は昨年に引き続き「かけっこ教室」と「逆上がり教室」が大人気で親子そろって約800人が参加。新潟大学・新潟医療福祉大学の学生らが指導者となって優しくアドバイスをして、みんな熱心にチャレンジしていました。

■(株)ドコモ CS 新潟支店が協賛

なお、当イベントは、株式会社ドコモ CS 新潟支店から協賛をいただき実施いたしました。また、日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を活用して開催しております。

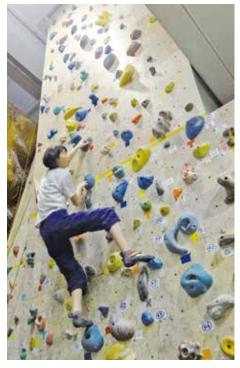
期待のジュニア

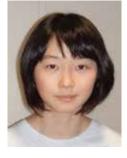
スポーツクライミング

栗田 湖有さん

(白根第一中3年)

「ワァーきれい!」…小学4年の時、父の陽輔さん(40)に連れられて来たクライミングジムで、カラフルな突起物(ホールド)や凸凹(パターン)のある壁を見上げて声を上げた。わくわくとした気分に垂直と中速、木登りを楽しむように垂直の壁を登ってボルダリングに夢中に。スポーツはあまり好きではなかたたっかけでした。





2020年 2020年 東 次スミピ 技人い来 東 の ラリ 施 れっの 遅 大スミピック が 実 さ ま そ の で で が の 用 高 。 の 人と し な 代 の 一 と し と し で と し で と し で と し で で し 選 て

注目されているのが、このところの 成長著しい栗田さん。

昨年6月、リード種目のジャパンカップで2位と大健闘。2016年11月には初めて日本代表として世界ユース選手権大会(中国・広州)に出場し、同種目で日本選手として最高の7位に入賞して注目されまし

それぞれにどう攻めるか。戦略性、技術力、洞察力、精神力の勝負であり、また持久力、瞬発力、握力などの体力も求められます。国際的な規模の正式な大会は1989年開催されたワールドカップが最初。日本チーにはレベルが高く、ボルダリングとは国別ランキング1位になるなでは国別ランキング1位になるれています。

果田さんの今年の目標の一つは ワールドカップ。まず得意のリード で日本選手権で上位8人の決勝に進 むこと。ボルダリングとスピードに も挑戦して、国際舞台で総合成績を アピールするチャンスです。同世代 のライバルには岩手の伊藤ふたば選 手(15) 茨城の森秋彩(あい)選手

(14) などがいます。

練習は週4日ほど、 土・日曜日には東京など本格的な壁を求めて県外へ。垂直の 壁、きつい傾斜、 場度が高いオーバー

カラフルな壁に魅せられ 東京五輪に向けて成長中

た。その他にも、16年8月のJOCジュニアオリンピックカップで2位、17年8月の同大会で3位、またボルダリング・ジャパンカップ選手選考会(17年12月)でも優勝するなど好成績を続けています。

スポーツクライミングは3種目の総合成績で実施されます。「リード」は高さ12m以上の壁に設定されたコースを制限時間内に登る高さを競う。「ボルダリング」は高さ5m以下の壁に設定された複数のコースを制限時間内に登り切った壁の数を競う。「スピード」は高さ15mの壁に配置された同一条件のルートを相手選手と1対1で登り切る速さを競う。

平成 29 年度 第 53 回 市民総合体育祭

種 目(春季)	期 日	会 場	参加人数
サッカー	4月1日(土)~16日(日)	聖籠スポーツセンター アルビレッジ	1,140
アイスホッケー	4月8日(土)~6月17日(土)	新潟アサヒアレックスアイスアリーナ	76
サイクリング	4月16日(日)	阿賀野川ふれあい公園~瓢湖~ 阿賀野川ふれあい公園	46
バスケットボール	4月16日(日)~5月21日(日)	横越総合体育館 西川総合体育館 黒埼地区体育館ほか	1,560
テニス	4月16日(日) 5月3日(水祝) 5月21日(日)	市庭球場 豊栄総合体育館テニスコート 白根総合公園テニスコート	1,472
卓球	4月29日・30日(土祝・日)	秋葉区総合体育館 鳥屋野総合体育館 東総合スポーツセンター 新潟市体育館	1,666
馬術	5月5日(金祝)	新潟市馬術競技場	28
少林寺拳法	5月3日 (水祝)	新潟市体育館	140
アーチェリー	5月7日 (日)	西総合スポーツセンター (屋内ゲートボール場)	19
ゲートボール	5月11日(木)	陸上競技場	139
ターゲットバードゴルフ	5月20日・21日 (土・日)	新潟市城山運動公園	141
ボウリング	5月21日(日)	グランドボウル黒埼	18
ボクシング	5月21日(日)	ボクシング練習場	120
トリットボール	5月21日(日)	阿賀野川ふれあい公園	38
バウンドテニス	5月21日(日)	北地区スポーツセンター	45
ソフトボール	5月21日・28日(日)	阿賀野川第二野球場A·B·C球場	233
オフショアセーリング	5月27日 · 28日 (土・日)	新潟西港~両津港	29
セーリング	6月11日(日)	関屋浜沖	15
テコンドー	6月4日(日)	鳥屋野総合体育館 大体育室	42
インディアカ	6月4日(日)	北地区スポーツセンター	68
ソフトテニス	6月4日(日)	市庭球場	258

種 目(春季)	期 日	会 場	参加人数
バレーボール	6月11日(日)	鳥屋野総合体育館 黒埼地区総合体育館	320
陸上	6月18日(日)	陸上競技場	821
バドミントン	6月25日(日)	亀田総合体育館	298
グラウンド・ゴルフ	7月2日(日)	巻城山運動公園	81
合 計			8,813

種 目(秋季)	期日	会 場	参加人数
水泳	8月27日 (日)	西海岸公園市営プール	509
セーリング	9月2日(土)	関屋浜沖	26
ソフトボール	9月3日・10日(日) 男子	阿賀野川第二野球場	330
	10月15日(日) 女子	南浜野球広場	330
バスケットボール	9月10日(日)~10月22日(日)	横越総合体育館ほか	1,509
レ クリエーション (ダンス)	9月13日 (水)	新潟市体育館	317
太極拳	9月17日 (日)	西総合スポーツセンター	231
ソフトテニス	9月17日 (日)	市庭球場	265
オフショアセーリング	9月23・24日 (土祝・日)	新潟西港~両津港	24
テニス	9月18日 (月祝) 9月30日 (土) 10月9日 (月祝)	市庭球場 豊栄総合体育館テニスコート 白根総合公園テニスコート	861
ラグビーフットボール	9月23(土祝)~10月14日(土)	太夫浜球戯場	1,100
バレーボール	9月24日(日)	鳥屋野総合体育館 西総合スポーツセンター 黒埼地区総合体育館	330
体操	9月30日(土)	鳥屋野総合体育館中体育室	43
少林寺拳法	10月7日(土)	西総合スポーツセンター	115
卓球	10月7-14-15日 (土・土・日)	西総合スポーツセンターほか	1,807
トリットボール	10月8日(日)	阿賀野川ふれあい公園	42

種 目(秋季)	期日	会 場	参加人数
合気道	10月8日(日)	鳥屋野総合体育館武道場	105
アーチェリー	10月8日(日)	西総合スポーツセンター (屋内ゲートボール場)	36
弓道	10月9日 (月祝)	鳥屋野総合体育館弓道場	193
ゲートボール	10月12日(木)	陸上競技場	139
軟式野球	10月14日(土)	小針野球場	80
ボウリング	10月15日(日)	グランドボウル黒埼	9
バウンドテニス	10月15日(日)	東総合スポーツセンター	55
柔道	10月15日(日)	亀田総合体育館武道場	75
空手道	10月15日(日)	鳥屋野総合体育館	367
ボクシング	10月22日(日)	ボクシング練習場	176
ウエイトリフティンク゛	10月22日(日)	新潟工業高校トレーニングルーム	15
テコンドー	10月29日(日)	鳥屋野総合体育館武道場	21
ターケ゛ットハ゛ート゛コ゛ルフ	10月29日(日)	新潟市西区ラベストゆうパーク	47
インディアカ	10月29日(日)	西川総合体育館	68
バドミントン	10月29日(日)	亀田総合体育館	448
剣道	11月5日(日)	新潟市体育館	845
馬術	11月12日(日)	新潟市馬術競技場	43
スキー	3月18日(日)	大原スキー場	61
	合 i	†	10,292
		•	



スポーツは育てることができる。

ジュニア強化の指導者

スポーツクライミング

阿部 信一さん (70)

県山岳協会顧問 市山岳連盟会長

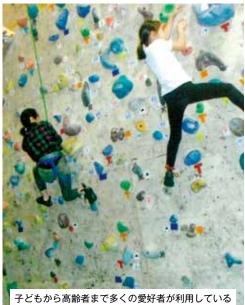


子どものころから登山に親し み、高校時代からクライミングに も本格挑戦。県内の山を縦横無尽 に歩き回り、国内の主な岩場や沢 や尾根に足跡を残し、海外でも活 躍してきました。平成2(1990) 年、パンジャブ・ヒマラヤ登山隊 に登攀隊長として参加、シャイギ リ峰 5.971 m (パキスタン) に日

本人として初登頂。92年 にマッターホルン登頂。 97年8月には新潟県山 岳協会50周年記念行事 として中国に遠征、チア ジャジマⅡ峰 5,890 mに 登攀隊長としてアタック し世界初登頂に成功しま した。

阿部さんは昭和54年 の第34回宮崎国体に監 督として参加して登攀競 技6位に。その後も成年 男子監督などで参加して きました。正式な得点競 技となったのは翌年の第 35 回栃木国体から。国体 の登山競技は縦走、踏査、 登攀の3種目で行われて いました。その後、登攀 競技は自然の岩場から人 工壁を使うようになって、

52 回大阪国体からはクライミン グ競技に名称変更。踏査競技も平 成14年の第57回高知国体で廃 止、同時に少年にクライミングが 導入されました。縦走競技も62 回秋田国体で終了。平成20年の 63回大分国体からの山岳競技は リード(旧クライミング)、ボル ダリングの2種目になりました。



東総合スポーツセンターのクライミングウォール

自然のフィールドでなく、屋内 の施設などで競技することで競技 性が高まってきました。参加する 選手も大勢の観客の前で競技する ことで意気が上がります。

県内にはクライミング施設が極 めて少なく、国体参加にも苦労し た時代がありました。平成10年 に東総合スポーツセンター建設の 折、阿部さんらが中心になって市 当局に強力に働きかけて、県内初 の当時としては草分け的な公立の 全天候型屋内施設のクライミング ウォールが設置されました。高さ 7 m、登攀距離8 mで公式競技が できる 12 mには足りませんが、 リードとボルダリングのトレーニ ング用として活用されてきまし た。その当時、阿部さんはスポー ツクライミングがオリンピック種 目になるとは、想像もしていな かったと振り返っています。

フリークライミングは子どもた ちから老若男女を問わず楽しめる ニュースポーツとして愛好者が増 えており、市山岳連盟では阿部さ んらが中心になった安全な競技講 習会などを開いています。その他、 地域の安全な登山振興のためのイ ベントや、遭難対策、自然保護活 動、リーダー研修など意欲的に活 動を続けています。

海外の過酷な難所でも活躍して きたとは思えぬ小柄な体格に見え る阿部さん。楽しそうに練習して いる子どもたちを、優しい眼差し で見守りながらロープを差し伸べ 指導しています。とにかく登るこ と、それに尽きると助言しながら、 栗田湖有さんら若い選手の活躍に 期待しています。

対象となる事故 団体活動中の事故/往復中の事故

間 平成30年4月1日の午前0時から平成31年3月31日午後12時まで 4名以上の同様・グループで ご加入ださい。



保 険 賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

★ 公益財団法人 スポーツ安全協会 新潟県支部 〈(公財) 新潟県体育協会内〉

〒950-0933 新潟市中央区漕五郎67-12 デンカビッグスワンスタジアム

(TEL) **025-287-8080** 電話受付時間 午前8時30分~午後5時(土、日、祝日を除く。)

スポーツ安全保険検索 インターネットからも加入受付 を行っております。詳しくは、 ホームページをご覧ください

保険の詳しい内容、資料の請求は、 ホームページをご覧ください。

http://www.sportsanzen.org ●資料請求は、インターネットより受付けております。

第19回新潟市体育協会ジュニア優秀競技者表彰受賞者

第19回(平成29年) 新潟市体育協会のジュニア優秀競技者表彰は、各加盟団体ならびに各区体育協会より推薦された候補者を理事会で協議した結果、次の18種目60名に 決まりました。表彰式は2月8日(木)にホテルオークラ新潟で行われます。 ※対象期間:平成29年1月~12月 対象者:高校生以下の競技者、市内在住もしくは在学

陸 上

土井 颯馬 (新潟南高2年)

第72回国民体育大会 陸上競技 少年男子共通 走高跳 第3位

稲毛 碧 (東京学館新潟高 1年)

第72回国民体育大会 陸上競技 少年男子 B 100 m 第2位 第11回 U18 日本陸上競技選手権大会 U18 男子 200 m 第1位

弓 道

松山 竜之輔 (新潟江南高 2 年) 横尾 弦大 (新潟江南高 2 年) 小熊 朋樹 (新潟江南高 2 年) 川村 侑己 (新潟江南高 1 年) 第 36 回全国高等学校弓道選抜大会 男子団体 第 3位

柔道

松澤 佑栞 (白根第一中3年)

平成 29 年度全国中学校体育大会 第 48 回全国中学校柔道大会 女子個人戦 70 k g 超級 第 3 位

創 渞

高橋 徹太 (新潟商業高3年) 吉川 颯真 (新潟商業高3年) 大濱 優輝 (新潟商業高3年) 長岡 佳宏 (新潟商業高3年) 須田 友紀 (新潟明訓高2年)

第72回国民体育大会 剣道競技 少年男子の部 第3位

相 撲

篠 宗磨 (紫竹山小5年) 新潟市相撲教室

第33回わんぱく相撲全国大会 5年生 第3位

レスリング

幸田 育士 (小瀬小5年) 巻っずレスリングクラブ

第34回全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部 5年生60 kg級 第2位

ボクシング

近藤 陸 (開志学園高3年)

第28回全国高等学校ボクシング選抜大会 ミドル級 第1位 ASBC アジアユース選手権大会 ミドル級 出場 (日本代表) 平成29年度全国高等学校総合体育大会 第71回全国高等学校ボクシング選手権大会 ミドル級 第1位 第72回国民体育大会ボクシング競技 少年男子ミドル級 第1位

髙橋 大悟 (新潟向陽高3年)

第28回全国高等学校ボクシング選抜大会 ウェルター級 第2位 平成29年度全国高等学校総合体育大会 第71回全国高等学校ボクシング選手権大会 ウェルター級 第3位

滝澤 栄吉 (開志学園高2年)

第72回国民体育大会 ボクシング競技 少年男子ライトフライ級 第3位

本間 直樹 (新潟向陽高3年)

第28回全国高等学校ボクシング選抜大会 フライ級 第3位

バスケットボール

佐藤 孝樹、山際 爽吾 (亀田西中3年) 県選抜神田 航汰、坂井 優介 (横越中3年) 県選抜

JX-ENEOS 第 30 回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会 2017 第 3 位

小川 敦也、品田 真吾、平岡 陸太朗、成澤 頼 (鳥屋野中3年) 県選抜 JX-ENEOS 第30 回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会 2017 第3位 平成 29 年度全国中学校体育大会 第47 回全国中学校バスケットボール大会 第2位

吉井 諒、山﨑 悠真、長野 幹大、畑山 錬、塚野 真生、 小澤 太智、五十嵐 奏人 (鳥屋野中 3 年)

平成 29 年度全国中学校体育大会 第 47 回全国中学校バスケットボール大会 第 2位

バドミントン

後藤 空 (東新潟中3年)

目崎 駿太郎 (東新潟中3年)

平成 29 年度全国中学校体育大会 第 47 回全国中学校バドミントン大会 男子ダブルス 第 3 位

卓球

相馬 夢乃 (葛塚中3年) 新発田ジュニア

2017 ITTF 世界ジュニアサーキット・スペイン大会 カデット女子シングルス 第1位 ジュニア女子シングルス 第2位 ジュニア女子団体 第1位

 2017 ワールドカデットチャレンジ(フィジー)

 女子シングルス 第1位

 女子ダブルス 第1位

 女子団体 第1位

2017 アジアジュニア&カデット卓球選手権大会(韓国) カデット女子シングルス 第1位 カデット女子団体 第3位 ※全て日本代表

テース

田中 瑛士 (東京学館新潟高 3年)

全日本ジュニアテニス選手権 '17 supported by NISSHINBO 18 歳以下男子シングルス 第3位

ソフトテニス

鈴木 愛香 (北越高3年)

保科 葵 (北越高3年)

第46回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2017 女子ダブルス 第2位

野球

長谷川 優也 (黒崎中3年)

第9回 BFA U-15 アジア野球選手権大会(静岡県・伊豆市) 第1位 日本代表

硬式野球

佐藤 旦有夢 (両川中3年) 新潟江南リトルシニア

MCYSA 全米選手権大会(アメリカ) 第1位 日本代表

yk 泳

佐藤 愛 (山潟中 2年) アクシーかめだ

平成 29 年度全国中学校体育大会 第 57 回全日本中学校水泳競技大会 女子 200 m自由形 第 3 位

石崎 慶祐 (長岡大手高2年) ダッシュ新津

第 39 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 男子 E グループ 400 mフリーリレー 第 3位 100 m自由形 第 2位 400 m自由形 第 3 位

第 40 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会

CS 男子 100 m自由形 第2位

平成 29 年度全国高等学校総合体育大会 第85回日本高等学校選手権水泳競技大会 男子 100 m自由形 第1位 ※ナショナル選手標準突破 男子 200 m自由形 第2位

第72回国民体育大会 水泳競技大会 男子少年 A100 m自由形 第3位

第9回アジアエージグループ選手権 (ウズベキスタン・タシケント) 日本代表

中川 潤(中越高 当時3年) ダッシュ新津

渡辺 武史 (中越高 当時3年) ダッシュ新津

第39回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 男子 E グループ 400 mフリーリレー 第3位

蓮野 巧人 (江南高等特別支援 1 年) 新潟水泳協会

第 17 回全国障がい者スポーツ大会 男子 25 m自由形 第1位(日本新) 第20回日本知的障がい者選手権水泳競技大会(長水路) 男子50m自由形 第1位

第20回日本知的障がい者選手権水泳競技大会(短水路) 男子 100 m自由形 第1位 男子 200 m自由形 第1位 ドバイ 2017 アジアユースバラ競技大会 男子 100m 平泳ぎ 第3位 日本代表

サッカー

唐橋 万結 (新潟中央高3年) アルビレックス新潟レディース

NSWI CLIP CFA International Women's Youth Football Tournament Duvun2017(中国) 第3位 U-19 日本代表

土肥 穂乃香 (北越高3年) アルビレックス新潟レディース U-18

第 13 回日中韓女子(U-18)サッカー大会(大阪府・堺市) 第2位 U-17 日本代表

中江 萌 (新潟向陽高2年) アルビレックス新潟レディース U-18

AFC U-16 女子選手権タイ 2017 第3位 U-16 日本代表 CFA International Women's Youth Football Tournament 2017 Weifang(中国) 第3位 U-16 日本代表

テコンドー

長谷川 守都夷 (青山小 4年) 勇道館

第35回全日本テコンドー選手権大会 キョルギ部門 小学生男子4年生の部 第2位

長谷川 湊夷 (青山小6年) 勇道館

第35回全日本テコンドー選手権大会 キョルギ部門 小学生男子6年生の部 第3位

佐藤 拓心 (新通小6年) 勇道館

第35回全日本テコンドー選手権大会 キョルギ部門 小学生男子6年生の部 第2位 **舘野 力樹** (白根第一中1年) 力心館

第35回全日本テコンドー選手権大会 キョルギ部門 中学生男子1年生の部 第2位 河井 琉弥 (新潟西高1年) 勇道館

第35回全日本テコンドー選手権大会 一般男子 -58kg 級選手権 第3位

スポーツクライミング

栗田 湖有 (白根第一中3年)

第31回リード・ジャバンカップ 女子リード 第2位 第20回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会 ユース B 女子リード 第3位

渡辺 颯海 (藤見中3年)

第72回国民体育大会 山岳競技 少年男子リード 第3位

地元から東京五輪目指す

陸上短距離の前山選手 (新潟福祉大4年) 新潟アルビRC入り決意新た

県女子陸上短距離のエースに成長した前山美優選手(新潟福祉大4年)が、今春から新潟アルビレックスランニングクラブ(RC)に加入することになりました。地元から東京五輪を目指す決意を新たにしています。

新潟関屋中1年から始めた陸上。新潟商高では1年生からインターハイ出場し、新潟福祉大では3年から躍進目覚ましく、日本を代表する注目選手の一人として期待されるようになりました。

昨シーズンは6月に行われた 日本学生個人選手権で、100行準 決勝では自己ベスト11秒51を出 して大会新記録をマークし、決勝 では11秒59の記録で2連覇を達 成しました。引き続き6月の日 本選手権では100行、200行で4 位。インカレでは100 元3 位、200 元2 位、400 元リレー2 位と活躍して好調 な成績を維持してきました。9月の学生対校選手

権(福井)では200 元23 秒99で3位。10月のえひめ国体(松山)では成年女子100 元11 秒79で惜しくも2位となりました。

8月には初のユニバーシアード日本代表に選ばれて台北へ。 400位リレーで銅メダルの活躍でした。7月にもインドでのアジア選手権へ日本代表に選出されるなど海外遠征も経験してきました。

福島千里選手(セイコー)の 100年日本記録11秒21を目標に、 19年の世界陸上、20年の東京五 輪で日の丸を付けて走る夢を追い続けます。



新潟から初の女子プロ野県が選手が誕生しました。 東手が誕生しまり野球出しまり野球出しまり野球出しまり野球出りでする。 東京では一の高いでは、11月のトットでは、11月のトットでは、11月のトットでは、11月のトットでは、11月の中では、11月の中では、11月ので

日本女子プロ野球リーグ (JWBL)は、兵庫県丹波

開

市で開かれた女子の 高校野球全国大会が きっかけで、9年前 に創設され、現在は 愛知ディオーネ、埼

玉アストライア、京都フローラの3チームと、育成チームのレイアで構成されています。12月のJWBLのコンベンション(京都)で山口投手も新入団選手のメンバーとして紹介されました。まずは育成チームに所属、ゲームや練習で体力を付け、トップチームへの昇格を目指します。

全国でわずか 5 校だった高校の女子硬式野球部は 25 校に増えています。山口さんは父や兄の影響で小学 2 年のころから野球を始め、6 年生でアンダー

スローを覚えたということで、小・中学は硬式のリトル、シニアリーグに所属していました。開志学園では昨年夏に全国選手権で初の4強入りをしました。

女子Vリーグ日立入り

巻口明日香選手 (巻高3年)

バレーボールの全国高校選抜 選手に選ばれた巻口明日香選手 (巻高3年)が、今春からV・プ レミアリーグの日立に入団する ことになりました。既にVリー グ機構の内定選手として登録が 完了。県内から唯一の女子Vリー ガーとして活躍が注目されてい ます。

巻口選手は全国高校選抜チームに2年連続して選ばれ、8月にタイ・バンコクで開催された国際試合に参加しました。全国の48人の中から選抜された12人の選手の中で、2年連続の参加は巻口選手のみ。前年にもただ一人の2年生選手として海外戦を初体験

し、地元の高校選抜や大学チームとの4試合に先発出場しており、今回は日本チームの要として活躍しました。選抜チームの海外遠征は全国高体連の育成強化事業の一環で、東京五輪の有望選手の一人として注目されています。

上所小4年でバレーを始め、鳥屋野中3年生で県の選抜チームに選ばれました。巻高ではキャプテンとして活躍。180撃を超える長身、ジャンプ力など身体能力も高く、打点の高い角度とスピードのある強力スパイクが武器。海外遠征でレシーブの強化にも取り組みました。

9月の学生対校選手権(インカレ・福井) に出場した広田有紀選手(新潟高出・秋田大 医学部4年)が、女子800年で2分5秒01の タイムで準優勝しました。優勝は北村夢(日 体大)で日本歴代2位となる2分0秒92の 日本学生新記録でした。

広田選手は白山小5年の時に校内マラソンで優勝してから陸上競技に取り組むようになりました。白新中の陸上部に入ってから800

<u>陸上女子の広田有紀選手</u> (新潟高出・秋田大4年)

に本格挑戦してきました。3年で全中に出場しましたが準決勝で敗退、高1のインターハイでも準決勝で敗れましたが、この悔しさをバネにして挑戦を続け、高2年でぎふ清流国体の少年女子共通800位で2位に1秒以上の差を付けて優勝しました。3年の時には全国高校総体(インターハイ)で優勝し注目されました。

大学に進学しても陸上を続け、日本選手権で8位、4位入賞などと着実に力を付けています。医師国家試験を目指すと同時に陸上も800元一筋に東京五輪を見据えています。

競泳の中野未夢選手(東石山中・長岡大手 高・東洋大2年)が、9月の全日本学生選手権(大 阪門真市)で、200年バタフライ2分9秒51 のタイムで念願の初優勝を飾りました。

前年は大塚美優選手(日体大4年)にタッチの差で逆転負けしていましたが、今回は前半から飛ばしリードを広げて逃げ切っての快勝でした。

中野選手は小学6年の時、100年バタフラ

競泳の中野未夢選手 (東洋大2年)

イに挑戦した際のタイムが、シドニー五輪銀メダリストの中村真衣さんの県学童記録を更新したことが大きな励みになってオリンピックを目指すようになりました。

中3の時、全中のバタフライ200年、100年で2冠を達成して、県勢では49年ぶりの快挙を成し遂げました。高2の時には最年少の日本代表選手としてアジア大会(韓国・仁川)に出場し、初の海外遠征で200年バタフライ銅メダルの大健闘。オリンピックに向けて大きな自信になりました。

国体 100 にで準優勝

陸上の稲毛碧選手 (東京学館高1年)

次は高校3冠を目指す

10月のえひめ国体(松山)陸上少年男子B100行決勝で、後半に伸びのある走りを見せて見事準優勝となりました。タイムは10秒84。9月の県高校選抜で200行の大会記録塗り替え、100行は10秒66の自己新を出し、高校生になって初めて挑戦した国体で手応えを感じました。10月のU18(18歳以下)日本

選手権では 200 年 21 秒 39 で優勝。5月にはアジアユース選手権 (バンコク) に出場し 200 年 22 秒 00 で 5 位に入賞しました。

栄小6年の頃から陸上を始め、柳都中1年から新潟アルビレックスランニングクラブで本格練習してきました。中学3年の時に全中100~2位、200~で優勝。ジュニア五輪200~に優勝、国体

100 紀少年 B 8 位などの成績で注目されていました。

20

の



昨春に東京学館新潟高に 進学して、スタートとコー

北信越で全て一本の3連覇

女子柔道の松澤佑栞選手 (白根-中3年)

女子柔道の松澤佑菜選手(白根一中)が、北信越中学体育大会(8月・長野)の女子 70⁴ n超級で3連覇を成し遂げました。その勢いのまま全中(8月・福岡)に臨みましたが、準決勝で延長戦に優勢負けで3位となりました。

北信越では全て1本勝ちの圧勝で、敵なしの勢いでした。全中では準々決勝まで上四方固め、袖釣り込み腰、大外刈りと全て30秒余りの一本勝ちで快進撃。準決勝では巨漢の相手を力の限り攻め続けましたが、あと一つ技を決めることができず涙を飲みました。

金津小6年の時、全日本柔道連盟主催の小学生学年別大会の 女子45^{*}」超級で念願の全国制覇。全中でも日本一を目指しま したが、わずかに及びませんでした。柔道を始めたのは3歳の 頃から。全日本選手権でも活躍した父親の厳しい指導で実力を

つンにりを仕もい精校本まけニ率組鍛掛動足神で一す、ン先んえけじ腰力悲を見がして、らなとに願目すて体技れい強。の指うど取力をて重い高日し





男子バスケ鳥屋野中チーム

8月の全国中学校バスケットボール大会(全中・那覇)に2年連続出場の鳥屋野中男子チームは、21年ぶり2度目の全国制覇を目指しました。北信越大会では4試合全てで20点以上の大差を付けての優勝。その自信を胸に臨みました。

準決勝は地元コザに第1クォーターでリードされながら逆転し62-45で快勝。決勝は前年の全中準々決勝で敗れた西福岡との因縁の決戦となりました。激戦の結果は西福岡に36-64で敗れ雪辱ならず準優勝となりました。

打倒西福岡を合言葉に今度こそ日本一にと、チームー丸になって臨んだ決勝戦。相手の攻撃に耐える守備の強化に、この1年しっかり取り組んできました。しかし強敵との決戦に硬くなったか、序盤から4クォーター全ででリードを許したまま試合を立て直すことなく終わりました。同じ相手に同じ大会で2度敗れる結果となりましたが、力を出し切って悔いはなし。次回の直接対決に向け戦略を練り直し、後輩のリベンジを確信しています。

8月の北信越中学校総合競技大会(長野)で競泳の佐藤愛選手(山潟中2年)は女子200年自由形で2分6秒29の大会新の記録を出して優勝しました。引き続き全中(鹿児島)では3位とまずまずの健闘でしたが、記録がナショナルチームの強化合宿などに参加できる標準にわずかに届かず悔しい思いをしました。

全中の予選は県中学新のタイムを出して2位とな

力泳の度に記録を更新

競泳の佐藤愛選手 (山潟中2年)

る好スタートとなりました。しかしナショナル選手標準記録2分3秒88には、あと0.23秒届かない。

決勝には順位よりもまずは記録突破を目指してスタートしました。最初の50年で5位と出遅れたものの、後半に強みを発揮して追い上げ3位でゴール。記録は2分3秒89。またしてもわずか0.01秒届かず悔し涙となりました。しかし会心の力泳の度に、まだまだ記録更新できることも再確認できました。

8月の全国高校総体(インターハイ・宮城)で100行自由形50秒32の県高校記録を更新して初優勝を飾りました。得意の後半でペースを上げて0秒14差で逆転しました。200行自由形も自身の県高校記録を更新する1分50秒56で準優勝としました。大混戦となった決勝、後半の力泳で猛追しましたが、0秒08差の2位でした。

えひめ国体(9月・松山)少年男子A100気自由形では50秒88で3位に。 前半の6位から後半に追い込みをかけ3位に食い込みました。

3歳の頃からスイミングスクールに通ってきました。高校に進学した

記録更新インターハイ初V

競泳の石崎慶祐選手 (新津第一中・長岡大手高2年)

年に県総体 100 気、200 気自由形で優勝。北信越大会でも 2 冠達成。国体では 50 と 100 気自由形で優勝。全国 J O C ジュニアオリンピックカップ($15\sim16$ 歳)の 100 気も優勝して、国内強化選手となるジュニアナショナルチームに入りました。まさに躍進の 1 年でした。

178ギの長身。水をうまく捉えるストロークとキック。国を代表する 選手に成長し続けています。

「世界へ羽ばたけ!ジュニアアスリートたち!」

(公財) 新潟市体育協会賛助会員

賛助会員の趣旨

公益財団法人新潟市体育協会では、本会の目的・事業に賛同していただける法人、団体ならびに個人の方へ賛助会員としてご支援、ご協力をいただいております。

なお、ご支援いただいた賛助会費は、ジュニア選手強化や指導者育成などの公益目的事業 に活用させていただいております。

新潟市体育協会への ご支援ありがとうございます

~ 賛 助 会 員 御 芳 名 ~

- ◆ 一般社団法人新潟アルビレックス女子バスケットボールクラブ
- ◆ 株式会社アルビレックス新潟
- ◆ 株式会社池田看板
- ◆ 株式会社S・E・P INTERNATIONAL ぽんしゅ館魚沼釜蔵
- ◆ 株式会社nBb-1 on 1
- ◆ 株式会社三英
- ◆ 株式会社CSコーポレイション
- ◆ 株式会社新潟カントリー倶楽部
- ◆ 株式会社新潟パティネレジャー
- ◆ 株式会社新潟プロバスケットボール
- ◆ 株式会社白新商会
- ◆ 株式会社フジ・クリエイティブセンター
- ◆ 株式会社ホテルオークラ新潟
- ◆ 株式会社ヨシカワ
- ◆ 95.S.C会
- ◆ 共立印刷株式会社
- ◆ グリーン産業株式会社
- ◆ ケータリングフード株式会社
- ◆ 公益財団法人新潟市開発公社
- ◆ サイトウスポーツ株式会社
- ◆ スポーツショップ株式会社ファイブ

- ◆ セノー株式会社関東信越支店
- ◆ 第四証券株式会社
- ◆ といし整形外科クリニック
- ◆ ナミックス株式会社
- ◆ 新潟市ソフトボール協会
- ◆ 新潟市バスケットボール協会
- ◆ 新潟市武術太極拳連合会
- ◆ 新潟市野球連盟
- ◆ 新潟小学校バウンドテニスクラブ
- ◆ 新潟綜合警備保障株式会社
- ◆ 新潟中央ヤクルト販売株式会社
- ◆ 新津カントリークラブ
- ◆ 長谷川体育施設株式会社北信越支店
- ◆ 萬国徽章
- ◆ ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
- ◆ 有限会社イトウスポーツ
- ◆ 有限会社さくら電気
- ◆ 有限会社白川屋
- ◆ 有限会社まるたか
- ◆ ラマダホテル新潟

(22人名) 名)

団体会員

(41団体)

- ◆ 今井英雄 ◆ 荻荘 誠 ◆ 小黒昭榮 ◆ 片桐輝久 ◆ 佐藤羊治 ◆ 下川信也 ◆ 十二重樹 ◆ 白川敏男
- ◆ 鈴木幸治 ◆ 高岡美代子 ◆ 友正 慧 ◆ 中静浩一 ◆ 中島正雄 ◆ 中原八一 ◆ 中村厚郎 ◆ 中屋昭夫
- ▶鳴海丈支 ◆羽下 仁 ◆速水 裕 ◆平野貢司 ◆目黒 勤 ◆渡辺 茂

(敬称略・五十音順)

事務局から

<50周年記念事業のお礼>

市体協財団設立 50 周年記念講演・祝賀会を盛会に 開催することができました。福見友子さん・松本薫さ んの記念講演開催にあたりご尽力いただいた柔道連盟 中倉会長をはじめ、関係者の皆さまに深く感謝申し上 げます。また、年度初めから駆け足で作成していた記 念誌も、無事発刊することができ重ねてお礼申し上げ ます。平成 10 年に 30 周年記念誌を発刊して以来の、 20 年間の歩みをまとめる大変なご苦労だったと思いま すが、歴史を振り返る貴重な資料になったと感じてい ます。先人の皆さまの偉業を後世に伝えるとともに公 益財団法人新潟市体育協会が先頭に立ち、新潟市ス ポーツ界の発展に寄与していきたいと考えています。 大変ありがとうございました。

<平昌冬季オリンピック開幕間近>

第23回オリンピック冬季大会が平昌(韓国)で2月9~25日に開催されます。ロシアのフィギュアスケート代表選手らが新潟アサヒアレックスアイスアリーナで事前合宿を行い、女子で世界選手権2連覇中のメドベージェワ選手らが最後の調整をして平昌に向かいます。県内からは平野歩夢選手(スノーボード)、店田せな選手(スノーボード)、藤森由香選手(スノーボード)、小野塚彩那選手(フリースタイル)、田中友里恵選手(バイアスロン)の5人が出場します。

またパラリンピックでは、新潟市出身の出来島桃子 選手 (バイアスロン) が出場いたします。 地元選手の活躍は、市民に大きな夢と希望を与えて くれます。選手の皆さんの活躍を大いに期待し応援し ましょう。

<栄光の記録はホームページから>

市体協ホームページから「栄光の記録」がご覧いただけます。また、市民体育祭をはじめイベントの告知も行っています。事務連絡などは下記メールアドレスまでお願いします。

URL http://www.niigatashi-taikyo.com/メール info@niigatashi-taikyo.com

(提供写真の一部は新潟日報社、(株)タマスなどにご協力いただきました。)

平成29年度(第50回)新潟市スポーツ功労者

(五十音順/敬称略)

飯野 雅寛

新潟市スポーツ推進委員連盟監事



昭和58年体育指導委員に就任以来、地域のスポーツ振興に尽力し、学校開放の運営やスポーツ 振興会において中心的な役割を担ってきました。 現在も積極な地域活動に携わり、若手スポーツ

現在も積極な地域活動に携わり、若手スポーツ 推進委員の指導など、なくてはならない存在とし て活躍しています。

机械印入3、 7 正是女只是血血-



新潟市ソフトボール協会理事長

新潟市ソフトボール協会の理事、常務理事、理 事長を歴任し、協会の維持運営に携わり、長年に わたって協会の発展に寄与してきました。 また、当協会の大方針の一つであるジュニア育

また、当協会の大方針の一つであるジュニア育成に力を注ぐ一方、市民総合体育祭など大会等に惜しみなく協力し、ソフトボールの普及・拡大に努めてきました。

伊庭 一義

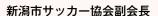
新潟市卓球連盟副理事長



新潟市卓球連盟の理事、副理事長ならびに新潟 市秋葉区卓球連盟の理事、副会長、会長を歴任し、 連盟の基礎づくりおよび運営に携わり、長年にわ たって卓球の発展に寄与してきました。

また、現在もクラブの育成および運営に力を注 ぎ、競技の普及・拡大に努めています。

坂上 三雄





新潟市サッカー協会の理事、副理事長、副会長を歴任し、協会の企画および運営に携わり、長年にわたり協会の発展に寄与してきました。

また、県の壮年連盟理事を4年間、市民サッカー大会事務局長を10年間務め、サッカーを通して生涯スポーツに尽力し、現在も少年から壮年まで幅広い普及に力を注いでいます。

梶原

全国マラソン連盟理事 新潟市マラソン協会会長兼理事長



聰

新潟市マラソン協会の理事長、副会長、会長を歴任し、協会の設立から基礎づくり、運営に携わり、長年にわたって協会の発展に寄与してきました。また年3回の大会を実施し、今年から来年にかけて30回記念大会を各々実施します。その間、選手、役員等延べ5万人を集め市民、県民の体力向上、健康増進、地域活性化に寄与し、新潟市のマラソン競技の発展に貢献してきました。

柴田 秀嗣

新潟市柔道連盟理事長



新潟市柔道連盟の理事、理事長を歴任し、主催 大会等の企画および運営に携わり、長年にわたり 連盟の発展に寄与してきました。

また、強化練習会講師を務めるなど意欲的に ジュニアの指導を手掛け、現在に至るまで本市か ら全国大会に出場する小・中学生の選手を育成し ており、全国大会では優勝や入賞者を輩出するな ど、競技の普及・拡大に努めてきました。

清田 優次

新潟市弓道連盟理事長



新潟市弓道連盟の副理事長、理事長を歴任し、長年 にわたって連盟の発展に寄与してきました。

当連盟の各種講習会や弓道教室の講師を務めるなど、 弓道人口の拡大にも貢献しました。内野地区の旧鶴友 会に所属し、近年は会長を任されさらなる指導力を発 揮し、同会の技術向上にも力を注いでいます。

また、新潟県弓道連盟にも貢献し、県連の理事から長年審査部長を務め、県下の審査会の円滑運営に努めてきました。

羽下 典男

新潟市スポーツ推進委員連盟常任委員



昭和57年に体育指導委員に就任以来、地域のスポーツ振興に尽力し、学校開放の運営やスポーツ振興会の中心的な役割を担ってきました。

麻疾会の中心的な技術を担うてきました。 高校野球の経験を生かし新潟市の還暦やエージ レス野球の普及・発展にも貢献してきました。

栗川

稔

新潟市中央区体育協会理事



新潟市中央区体育協会の理事として、設立当初から体育協会の基礎づくりおよび運営に携わり、 E年にわたり始合の路屋に客与してきました。

長年にわたり協会の発展に寄与してきました。 また、上所スポーツ振興会においても設立当初 から事業運営に携わり、平成24年から副会長とし て地域のスポーツ振興に努めています。

星野 光治



新潟市西蒲区テニス協会副会長

西川テニスクラブ会長、また県央テニス協会理事として西川町・県央地域のテニス競技の運営・普及にま力し、新潟市との合併後は、西蒲区テニス協会副会長として協会の発展に寄与してきました。西蒲区体育協会副会長就任後は、西川総合体育館・城山運動公園屋内コート等施設の新設に多大な貢献をしました。また、西蒲スポーツ振興グループの館長代理として岩室、巻地区のスポーツ施設の運営管理にも尽力しています。

平成29年度日本スポーツ少年団顕彰

早見和夫

五十嵐勇道館スポーツ少年団 登録指導者



五十嵐勇道館スポーツ少年団代表指導者として、団員の指導および団の運営を行っています。 長年、テコンドー指導者として活動するととも に、市・県体協の指導者セミナー等にも積極的 に参加しています。

柴田 秀嗣

新潟中央柔道スポーツ少年団 登録指導者



スポーツ少年団認定員および県スポーツ少年 団柔道専門部員として、毎年新潟県スポーツ少年 年団総合体育大会の運営に貢献し、柔道の指導 および団の運営を通じ青少年の健全育成に努め ています。

第8回「スポーツグランプリ」 2人を表彰

新潟市体育協会は1月11日の理事会で、第8回(平成29年度)スポーツグランプリ表彰の受賞者に、ボクシングの近藤陸選手(開志学園高3年)と卓球の相馬夢乃選手(葛塚中3年)の2人を全会一致で正式決定しました。スポーツグランプリは、アマチュアスポーツ界で顕著な活躍をし話題を提供した市内の選手または団体を毎年度表彰しています。

ボクシング ミドル級

近藤 陸さん(開志学園高3年)



県勢では9年ぶりとなる高校3冠を達成しました。破壊力抜群の右ストレートを武器に、いずれも技術、スピード、パワー全開での圧勝でした。

3月の第28回全国高校選抜大会(岐阜)。ミドル級決勝で1回開始間もない1分相ぎ、強力な右ストレートが相手の顎に決まりKO勝ちで見事な初優勝。県勢がボクシングで優勝するのは9年ぶりでした。

県勢9年ぶりの高校3冠 五輪目指す強力右ストレート

これで高校日本代表となり、7月の ASBC アジアユース選手権大会(タイ)に出場。初戦の準々決勝でインドの選手に判定で敗れましたが、海外での経験を生かして戦略の幅が広がりました。

8月の全国高校総体(インターハイ・会津若松)では、決勝で序盤から相手を圧倒して3回にレフェリーストップのRSCで勝ち日本一に。つづく10月の第72回えひめ国体(松山)でも少年男子優勝。プレッシャーをはねのけて春の全国高校選抜、夏のインターハイ、国体を制し県勢では9年ぶりの高校3冠に輝きました。

東曽野木小、曽野木中ではバスケットボール部や卓球部だったが、中学3年から友達に誘われて新潟市ボクシング教室に通い始め、仁多見史隆監督の指導を受けるように。高校で本格的に競技に取り組み、本来の素質が開花し1年で国体準優勝。選抜大会は3位のデビュー。2年生で国体とインターハイで8強入り全国選抜では3位でした。仁多見監督は興農館高時代に初の高校3冠を達成。アトランタ五輪に出場した経験を生かして指導者として活躍しています。ドロップアウト寸前の時も支えになったのはボクシングと才能を見込んだ熱い指導の仁多見監督でした。

身長 180[‡]、体重 74^{*}n。得意のストレートと勝負の技を磨き、同じ階級の世界王者の村田諒太選手に一歩でも近づいて東京オリンピックを目指します。

卓球ジュニア

相馬 夢乃さん (葛塚中3年)



15歳以下で争う3つの国際大会でいずれも優勝する大法でいずれも優勝するの表話と、日本トップクラスの外では成長しています。海外での試合を転戦し確実に結果を残してきました。ジュニアとショナル選手に選ばれ、活躍の場が広がりそうです。

5月に開かれた2017 IT TF世界ジュニアサーキット・スペイン大会に出場。日本卓球協会のジュニアナショナルチーム候補メンバーに選

海外を転戦してV重ねる カットに磨きかけ夢の舞台へ

ばれ、世界大会を経験しました。

15歳以下のシングルスでは順調に勝ち上がって、準々決勝でロシアの選手に3-1、準決勝では台湾選手に3-0と快勝。決勝は日本人対決を3-0で制して海外初V。18歳以下のシングルス決勝で日本の高校生に惜しくも敗れ準優勝。女子団体でチーム優勝を経験しました。外国選手は戦略が多彩で対応が大変でしたが、得意のカットが通じたと自信を深めてきました。

6月には第23回アジアジュニア&カデット(15歳以下)選手権大会(韓国)に中学3年以下の女子シングルスに出場しました。準々決勝で韓国選手に3-2の逆転勝ち。準決勝、決勝とも中国選手に3-0ストレートの快勝でした。女子団体は3位となりました。

この試合の活躍で10月にジュニア日本代表チーム入りを果たしました。そして出場権を得たワールドカデットチャレンジ(フィジー)に参戦。女子シングルスの決勝は、中国の強豪選手と激戦の末の勝利でした。この大会では女子ダブルス、女子団体でも優勝して3冠達成の快挙でした。

6歳の頃に3歳上の姉の影響で卓球を始めました。新発田市の卓球クラブ「新発田ジュニア」に所属して練習しています。ボールにスピンをかけて打ち返す"カットマン"で、中学生になって全国大会などで活躍してきました。さらに戦術のパターンを増やし「カットでは誰にも負けない」と自信を付けています。東京オリンピックの夢の舞台を目指して。

アジアユースパラ日本代表に

競泳で東京パラリンピック目指す

蓮野 巧人さん

(江南高等特別支援学校1年)

障害のある人に夢と感動を与えたいと、東京パラリンピックを目指し競泳の練習に励んでいます。6月の国内最高峰の日本知的障害者選手権大会(横浜国際プール)。競泳50年自由形で優勝しました。途中でばてないよう強化した体力で頑張って見事な力泳でした。

日本知的障害者水泳連盟が認定する 25



に自由形(短水路)の日本記録保持者でタイムは11秒68。大会実績や記録が評価されて、12月のアジアユースパラ競技大会(アラブ首長国連邦・ドバイ)に日本代表として出場しました。100に平泳ぎ1分19秒57で銅メダルを獲得。200に

自由形ユース (12 ~ 16 歳) 部門にも出場して5位入賞と健闘。この大会で日本チームは金43個、銀29個、銅26個を獲得してメダルランキングでトップとなりました。

大会を前に12月1日に篠田市長を表敬 訪問し「自己ベストを出して上位入賞し 楽しんできたい」と意気込みを話したと おりの活躍でした。

普段の練習は西海岸公園市営プールで、一般の小中高生らと一緒になって大きな声を出して楽しみながら頑張っています。5歳の頃に母親の勧めで始めた水泳。最初は水に入るが嫌いで2年ほどは泣いてばかりだったとか。今では速いレース展開でパラリンピックを目指す選手に成長しました。